

新発田市 令和4年度 第3回定例記者会見

1 日 時 令和4年5月 30 日(月)午前 11 時～

2 場 所 ヨリネスしばた 501、502 会議室

3 内 容

【市長発表項目】

○「使っとく」・「今・得」コラボプランがスタート！

○城下町新発田まつりの開催

○しばたあやめまつりの開催

○これからの「いきかた」を共に考える講演会の開催

【その他】

○食育月間における店頭啓発

○商店街クリーン作戦の開催

○「花嫁人形」合唱コンクール新潟大会参加合唱団募集

○市民コンサート2022

○ミニ発表会の開催

○手工芸・水墨画、いきいき作品展

あいさつ

- 暑くなって参りました。間もなく新発田の花でもあるアヤメが咲き誇り、その次はアジサイです。新発田は大変住みよい街ですが、この時期になると、水害が気になる地域でもあります。大きな水害はありませんが、昨年も床下浸水がありました。大きな災害がなければいいと思います。
- 昨日、花角知事が再選されました。8 時の投票締切と同時に当確という、NHK さんも粋なことをしているところです。
- 月岡温泉も含め新発田の観光を委ねられるのは花角さんしかいないということは、4 年前から織り込み済みです。30 市町村長が花角さんの応援を決める前に、いの一番に私は声を上げました。
- 私が市長になったとき、「北陸新幹線が石川まで行ってしまってからではもう新潟の観光は手遅れである。新幹線開通前にしっかり手を打っておかないと大変なことになる。」と主張しましたが、当時の県の皆さんや知事は反応を示してくれませんでした。しかし、副知事の花角さんだけが私の言うことに耳を傾けてくれた経緯がありました。
- その後、国交省にお帰りになりましたが、花角さんが県知事に手を挙げるときは、待っていましたということで応援いたしました。しかし、この 4 年間、花角さんにしてみれば、「花の咲かない寒い日は、下へ下へと根を伸ばせ。いつか大きな花が咲く。」というように、主に県財政との戦い、あるいはコロナとの戦いで、大きなパフォーマンスはなかったかもしれません。しかし、しっかりと基本的なことを4年間、地道にやったことが、むしろ県民の評価を得て、あの結果になったのではないかと思います。
- 観光は私どもにとって命綱であり、市町村合併のシンボルだと思います。月岡温泉が潰れることになれば、新発田市の観光のみならず、市町村合併が失敗だったと評価されるという意識でおります。新発田市の合併は、議会が主導した合併です。通常の合併は市町村長が先導し、議会が後からついていくのがパターンですが、新発田市の合併は議会が主導し、市長が後からついてきたという稀有なケースでもあります。当時、議長を拝命しておりました。新発田市の合併は私の責任でもあるので、そのシンボルをなくすわけには絶対いかない。そんな強い信念で

これからも月岡温泉を頑張っていきたいと思います。後ほど月岡温泉の皆さんからお話があります。

それでは、会見項目を説明いたします。

最初に、「使っとく」・「今・得」コラボプランのスタートについて

- 今年のゴールデンウィークは、3年ぶりにコロナによる自粛制限や警報が発令されない連休となりました。しかし、市民の皆様、県民の皆様の旅行や宿泊に対する敬遠意識は高いものがあり、月岡温泉などの観光地においても、人出は思ったほどの伸びではありませんでした。
- ゴールデンウィーク明けからの宿泊予約がほとんど無いような状況が続いており、平日は休館を余儀なくしている旅館やホテルもあると伺っています。
- このことから、本市では、6月1日(水)から、新潟県が実施する「使っとく新潟県民割引キャンペーン」と、「新発田市今・得キャンペーン」のコラボ企画「新発田市 得・得キャンペーン」を実施いたします。
- この企画は、県民の皆様及び隣県ブロックの皆様が対象で、一泊の宿泊料金が半額、上限8,000円の割引に加え、さらに市内でお使いいただける2,000円分の地域クーポン券が進呈される大変お得なプランです。
- また、スポーツを楽しみたい方には、市内4つのゴルフコースでのプレーが5,000円引きで楽しめるゴルフ三昧プランも用意しており、宿泊と合わせると24,000円もお得なプランとなります。
- さらに市内では、この4月に王紋酒造の五階菱がオープン、道の駅加治川もリニューアルオープンしております。
- コロナ禍で外出がなかなかできずストレスの溜まっている皆様、のんびりと観光回遊やお土産、特産品を買いたい皆様、スポーツで汗を流したい皆様などに、新発田の初夏の魅力を詰め込み、心行くまで堪能いた

だけのプランとなっています。1 か月限定のプランとなりますのでお早目の予約・申込みをお願いいたします。

- 本日は、月岡温泉からも関係者にお出でいただいておりますので、月岡温泉の状況や、このプランにかける想いをお話しいただきたいと存じます。それではお願いいたします。

【月岡温泉旅館協同組合理事長 斎藤氏スピーチ】

- ゴールデンウィーク中は、県の使っとく県民割引がストップされたが、新発田市の今・得だけは引き続き販売できたことにより、例年通りの賑わいを取り戻すことができました。しかし地域ブロック割では新潟が中部ブロックとなっしまい、月岡温泉がメインターゲットにしている首都圏のお客様が補助を使えない状態であり、ゴールデンウィーク後は苦戦しております。
- 一方で、5月は新発田市の今・得割引で5000円引きを実施しており、これが首都圏のお客様を動かす起爆剤になったのかなと思います。12軒あるうち、小規模の旅館は例年通りの売上になるのかなと思います。しかし、中規模、大規模は団体客が少ないので、例年の6割ぐらいの売上です。燃料も高騰しているので、月の半分ぐらいは休館にせざるを得ない状況になっております。
- 6月からは、県民割に新発田市のアドバンテージ上乗せし、合わせて8000円引きとなります。ブロック割は続いていますが、県内の他地区よりもアドバンテージが取れるので、6月は開館できる日が増えるのではないかと思います。
- 旅館を開けないとお客様が回遊しないので、飲食店やお土産屋さんも閉店となってしまいます。そうすると街自体の活気がなくなってしまう。新発田に五階菱や道の駅加治川ができていますので、2000円のクーポンを使っていたきたい。ゴルフも割引でできますので、月岡に泊まっていただき、新発田で観光していただければと思います。

【ホテル清風苑 樋口氏スピーチ】

○6月1日から6月30日までの宿泊について、8000円の割引になります。地域クーポンも2000円付きますのでお得になっております。新発田牛もお料理で出しておりますので、召し上がっていただきたい。地域クーポンも、月岡温泉街歩き、新発田市内の飲食店などで使ってください。

【新発田市観光協会スピーチ】

○月岡温泉の宿泊に加え、ゴルフプランもご利用ください。ゴルフプランで5,000円引き、宿泊で8,000円引き、翌日のゴルフプランで5,000円引き、合計18,000円割引です。これにそれぞれ2,000円のクーポンが付きますので最大24,000円お得です。

○4・5月も販売しており、約650組、2,300人の利用がありました。6月も予約が入り始めております。県外からもご利用ください。

【観光振興課長】

○得・得キャンペーンで立ち寄っていただきたい施設として、「新潟ローストプレミアムカヌレ・煎^{イル}」「道の駅加治川」「五階菱」を紹介

○月岡温泉の現状、そして、温泉全体が皆様のお越しを心待ちにしておられることが大変よくわかりました。もちろん、感染症対策は万全にしておりますので、是非とも多くの皆様にご利用いただきたいと思います。後ほど皆さんから質問などがありましたらお願いいたします。

○なお、先般、国から示されました、コロナ禍における「原油価格・物価高騰等総合緊急対策」により財源を措置されました「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金^{こん}」を活用して市が実施する経済対策等につきましては、今6月定例会の初日である、6月7日(火)に、補正予算の上程を予定しております。

○そして、経済対策はスピードが肝要でありますので、同日の採決をお願い

いする予定であります。この内容につきましては、同日の午後 3 時から、臨時記者会見として皆様へのご紹介を予定しておりますので、お越しくださいますようよろしくお願いいたします。

- 今説明いたしました、プラン、事業については、国の 16 か月予算の延長として実施するものです。本来であれば、県の「使っとく」が使えないときに「今・得」を実施するものとし、県が 6 月に「使っとく」をするのであれば、7 月以降に「今・得」を実施しようと考えていたものですが、月岡温泉の皆さんのお話のとおり大変な状態なので、6 月は両方同時にやろうというものです。多くの皆さんに来ていただき、新発田で癒してほしいと思います。

次に、城下町新発田まつりの開催について

- 新発田が、一年中で一番熱く燃えるときが、この城下町新発田まつりです。新型コロナウイルス感染症によって、過去 2 年は涙を呑んで中止してまいりましたが、今年は 3 年ぶりに開催いたします。
- 「新発田の元気を取り戻す！」をテーマとし、8 月 23 日の「市街地花火と和太鼓の饗宴」を皮切りに、8 月 29 日の帰り台輪まで、オール新発田体制、そして例年以上の熱量で実施いたします。
- 新型コロナウイルス感染症対策を万全にしたうえでの実施となりますが、参加、観覧いただく皆様へは「ワクワク」させる感動をお届けし、元気になってもらえるまつりを目指してまいります。

次に、しばたあやめまつりの開催について

- 夏の新発田まつりの前に、まずはあやめまつりに是非お出でください。初夏の花、そして新発田市の花、「アヤメ」ですが、日本四大あやめ園に数えられる「五十公野公園あやめ園」に、約 300 品種 60 万本のアヤメが咲き誇ります。

- 6月15日(水)から6月26日(日)までの12日間は、ぼんぼりを置き、午後6時から8時までライトアップを実施します。また、期間中の土日は、屋台やキッチンカーも登場いたします。
- 2年を超えるコロナ禍でお疲れの皆様の癒しとしてホッと一息ついてもらい、生活にメリハリをつけていただければと考えております。また、先ほどの「新発田市 得・得 キャンペーン」を利用した周遊コースにも是非入れていただきたいと思っております。

最後に、これからの「いきかた」を共に考える講演会の開催について

- 人は誰もが「私の人生は幸せだった」と思いながら最期のときを迎えたいと思っています。後顧^{こうこ}の憂いなく、穏やかな気持ちで旅立っていくこと。それができる最期の迎え方は、まさに理想的な人生の幕引きです。
- 世界的に平均寿命がどんどん延び、日本人の平均寿命も延び続けています。今は人生100年時代といわれるようになっており、シニアと呼ばれる年代に入ってから生き方が、最期の迎え方にも大きく影響するようになりました。
- この講演会では、新発田市で訪問診療・往診に取り組みられ、400人もの在宅看取りをご経験された笹川医院の笹川院長を講師に迎え、長い臨床経験を通して感じられた、理想の最期を迎えるための大切なポイントなどをお話していただきます。
- この講演会を、生きているいま、気をつけておくべきこと、しておくべきことを考える機会としてみてはいかがでしょうか。

本日お知らせする情報は以上になります。

報道各社の皆様におかれましては、一つでも多く記事に取り上げていただき、新発田市をご支援いただきますよう、よろしく願いいたします。